

平成26年9月

医療機関 様

伊那中央病院  
病院長 川合 博

## 「CT造影検査」紹介時の服薬指導について（お願い）

造影CT検査等で使用するヨード系造影剤とビグアナイド系糖尿病治療薬の併用により乳酸アシドーシスを起こすことがあり、当院で検査を受けられる患者様にその治療薬の服用を一時的に中止していただく必要があります。

つきましては、当院への造影検査紹介時には、下記の通り服薬制限について患者様にご指導、ご説明くださいますようお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、地域医療連携室までお問い合わせください。

### 記

- 1 造影検査前2日間および造影検査当日は、ビグアナイド系糖尿病治療薬（表Iご参照）の服用中止をお願い致します。  
ただし、緊急の検査を必要とする場合は、除外します。
- 2 造影検査終了後2日間もビグアナイド系糖尿病治療薬の服用を再開しないよう、お願い致します。  
また、造影検査終了後、患者様の腎機能回復に不安がある場合は、貴院のご判断で再開時期をさらに延期するなどのご検討をお願い致します。
- 3 当院へのCT造影検査の依頼をされる際、診療情報提供書（検査用）の「患者へのビグアナイド系糖尿病治療薬の服用中止説明済」の欄に✓をお願い致します。

表I ビグアナイド剤一覧

一般名	商品名・規格
塩酸メホルミン	メトグルコ錠 250mg 500mg
	グリコラン錠 250mg
	メテット錠 250mg
	ネルビス錠 250mg
	メトホルミン錠「ト-7」 250mg
	メトホルミン錠「JG」 250mg
	メトリオン錠 250mg
配合剤	メタクトLD、HD錠
塩酸ブホルミン	ジベトス錠 50mg
	ジベトンS腸溶錠

伊那中央病院 地域医療連携室  
電話(直通)0265-78-8623